

田村酒造場のご紹介



ストップです！
今日は東京都福生市にある「田村酒造場」さんをご紹介します。



田村酒造場は福生の地で文政5年（江戸時代後期）から続く歴史ある蔵元です。

当時の江戸は華やかな文化文政期を迎え、急速に発展していた時代。飲食の需要が拡大し、幕府がお酒の生産を奨励したこともあり、田村家でも酒造業を興したそうです。

建物は文政13年（1830年）に建てられ、敷地内の蔵などと共に国の登録有形文化財に指定されています。



現在の当主、田村半十郎さんに、お酒を展示販売しているギャラリーを案内していただきました。

田村家の歴代の当主は代々「半十郎」「十兵衛」「文左衛門」という通称で呼ばれており、現在の当主も16代「田村半十郎」を平成20年に襲名されました。

お酒がたくさん並んでる～。
ボクはロボットだから飲めないんだけどね…





「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」に参加された感想などを聞いてみました。

福生警察署から参加のお誘いを受け、今年9月に参加登録をしました。私どもの社員は20名ほどおりますが、特殊詐欺の被害者に多い高齢者の子・孫世代がほとんどです。この世代がまず特殊詐欺の手口や対策を学び親世代に注意を促すことはとても大切だと思っています。

eラーニングを実施するよう朝礼などで指示したり、社員との会話の中で話題にするよう心掛けています。社員は時間をみつけてはスマホで閲覧しているようです。

社員の家族や関係者からは一人も被害者を出さないという気持ちで今後もeラーニングを続けていきたいと思っています。



16代当主
田村半十郎さん



特殊詐欺に対する高い危機意識が伝わりますね。これからもよろしくお願いします！



田村酒造場の皆様、どうもありがとうございました。